



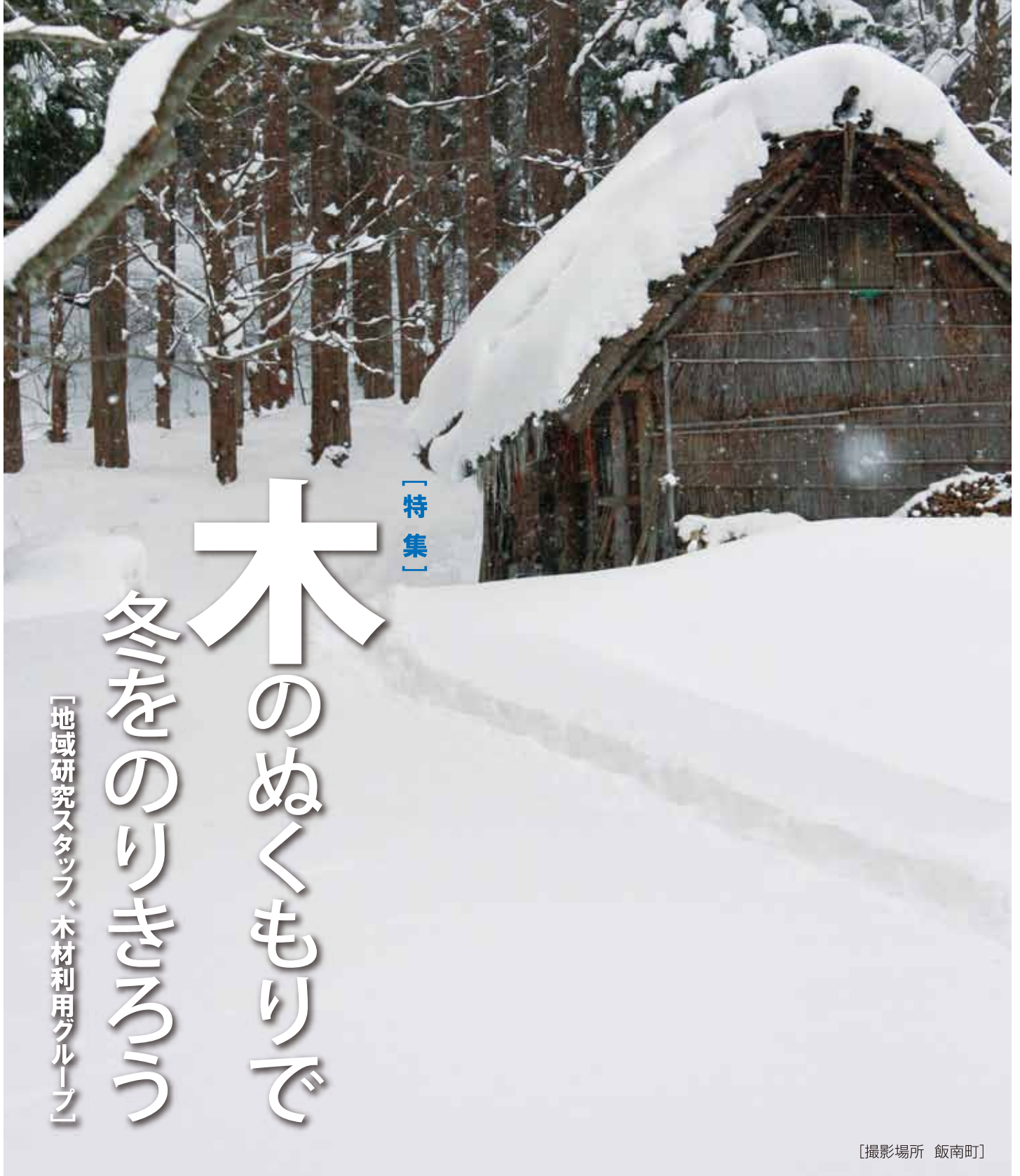
島根県中山間地域研究センター情報誌

# Chu-San-Kan press

チュウサンカンプレス

研究の森から中山間地域を応援します

2012  
Winter  
Vol.3



〔特集〕

木のぬくもりで

冬をのりきろう

〔地域研究スタッフ、木材利用グループ〕

〔撮影場所 飯南町〕

## 木のおもむきにはワケがある!?

ひやりと冷たい床や壁は寒さを際立たせます。これは、皮膚の体温が床や壁に奪われるため。木材はフライパンやお鍋の取っ手に使われていることからわかるように、熱量の移動が少なく、触れて心地よい素材なのです。

木材の色の効果も見逃せません。人は暖色をみると温かく、寒色をみると寒く感じます。橙色を中心とした木材は、内装に取り入れると「あったかい」印象を与えます。

木材利用グループでは、木材が身近に感じとれるよう、利用の研究を進めています。



県産材を利用した3層パネル



県内事業所で製品化された  
コナラフローリング

## 床暖房にも無垢フローリング

最近、埃を舞いあげず、二酸化炭素も排出しない、エコロジーで健康に配慮した暖房器具として「床暖房」への関心が高まっています。

木材利用グループでは、島根県産の木を床暖房に使えるよう、研究開発を進めています。



熱耐久試験の様子



## コナラはマキ!?

島根県の広葉樹で最も多い「コナラ」は方言で「マキ」や「ホソマキ」と呼ばれ、古くから薪として使われてきました。マキと呼ばれるだけあって、比重が高く\*1 火持ちがよいのが特徴です。今夜も薪ストーブにコナラの薪であつたまる。

(※1 比重 0.83 : 木材利用 G 調べ)

## 薪あつめから森の再生へ



旧弥栄村では、森林所有者を中心に、ナラ枯れの被害で枯れた木の片付けや森林の若返りを目指して、自分たちの手で搬出できる機械を共同利用する仕組みや組織づくりを行っています。

## 薪割りは楽しくみんなで



「薪ストーブを使いたい!」と思っても、都市部では薪の入手が大変。浜田市では、市中心部に住む薪ストーブ利用者が「薪割り会」を結成しました。旧弥栄村の森林所有者が薪の材料を提供。薪割り会の参加者は弥栄に来て薪割りをを行い、割った薪の一部を代金として返すしくみです。

地域研究スタッフでは  
これらの活動の立上げ支援を行いました

# 木のぬくもりで 冬をのりきろう!!

〔地域研究スタッフ、木材利用グループ〕

## ペレットストーブってご存じですか?

燃料となる木質ペレットは丸太や樹皮、枝葉などを原料に作られます。特に木材工場から排出する樹皮や端材などが有効活用されています。この原料を地域の森林から調達するシステムが確立すると、ペレットを軸に地産地消のサイクルを作ることができます。

センターも地産地消の  
サイクルに貢献しています



# 何でも情報コーナー



農林業研修  
シイタケ植菌



農林業研修  
伐採実習



研究つオーラム  
研究展示



飯南高校  
総合的な学習の時間

## 写真で振り返る 中山間 この一年

センターでは、年間を通じて講演会やシンポジウム、研修会を行っています。ホームページではその様子を掲載していますのでぜひご覧ください。視察研修の予約もホームページから！！



赤名黒姫丸栽培試験  
収穫作業



集落支援員等の  
スキルアップ研修



GISシンポジウム  
カントリーウォーキング



県民の森フェスティバル

休日をちょっと  
知的に過ごしませんか？

実はセンター内には図書室があるんです。もちろんどなたでも利用可能。

専門書から雑誌、絵本など、ジャンルも幅広く2万冊を超える図書がお出迎えます。



ふれあい  
空間



図書室内には、かんなくずプールや、様々な積み木を用意しています。お子様との時間を図書室で過ごしませんか？

ご利用  
案内

■開室時間

午前9時～午後5時（土日祝も開室）  
※12月29日～1月3日は休室

■貸出し

1人5冊まで、3週間以内

【お問い合わせ】 電話：0854-76-3829（企画振興スタッフ）

### 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。  
新年をいかがお過ごしですか。  
昨年は東日本大震災や大雨など災害の多い年でした。漢字一文字はそれらを反映したのか「絆」でした。  
人と人との繋がり大切さをこれほど強く感じた年はなかったのではないのでしょうか。  
中山間地域にはそうした「絆」がまだまだ残っていると思います。  
人々の温もり、自然の温もり、本誌を見ながら、そうした思いを抱いていただければ幸いです。  
一家団樂。今年が皆様にとって良い年でありますように！

所長 土谷清治



### 次号 特集予告

【森林保護育成グループ】 体は小さいが大きな脅威！森を枯らす生物の正体とは  
【鳥獣対策グループ】 アライグマの生息分布の拡大に注意！！

島根県中山間地域研究センター情報誌

Chu-San-Kan press

2012  
Winter  
Vol.3

編集・発行  
島根県中山間地域研究センター  
〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207  
TEL 0854-76-2025 FAX 0854-76-3758

WEBで検索 島根県中山間地域研究センター 検索